

7月24日(土) 第一会場 (国際会議場)

一般演題「病態・診断法 2」

8:50~9:30

座長：西澤 茂 (産業医科大学 脳神経外科 教授)

- O2-1 両側性視床病変を呈した意識障害の2例
政平 訓貴、川西 裕、中城 登仁、清水 恵司
高知大学 医学部 脳神経外科
- O2-2 右側頭葉腫瘍患者の高次脳機能障害 - 全摘出術前後の比較検討 -
日高 可奈子¹、太組 一朗²、高橋 弘²
¹日本医科大学 武蔵小杉病院 言語療法室、²日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科
- O2-3 脳底動脈閉塞症例における認知機能について
嶋村 則人、奈良岡 征都、棟方 聡、大熊 洋揮
弘前大学大学院医学研究科脳神経外科学講座
- O2-4 頭部外傷後1年以上経過した慢性期に脳室腹腔シャントを施行し脳血流改善をみた一例
井上 敬¹、長嶺 義秀²、藤原 悟¹、富永 悌二³
¹広南病院 脳神経外科、²東北療護センター、³東北大学 脳神経外科

一般演題「認知・高次機能」

9:30~10:10

座長：上田 孝 (上田脳神経外科医院 院長)

- O2-5 五感刺激と運動刺激が脳循環に及ぼす影響
上田 孝¹、近藤 隆司²、池田 善朋²、矢野 英一²、小城 亜樹²、甲斐 誠²、上田 正之³、
河野 美香³、諸井 孝光³、古澤 光³
¹上田脳神経外科 脳神経外科、²上田脳神経外科 放射線部、³上田脳神経外科 リハビリテーション部
- O2-6 慢性期脳卒中患者の痛みに対する認知神経リハビリテーション
諸井 孝光¹、上田 正之¹、古澤 光¹、河野 美香¹、簀田 亜希子¹、渡邊 智恵¹、上田 孝²
¹上田脳神経外科 リハビリテーション部、²上田脳神経外科 脳神経外科
- O2-7 症候性てんかん発作を合併した脳出血患者への認知神経リハビリテーション
古澤 光¹、上田 正之¹、河野 美香¹、諸井 孝光¹、渡邊 智恵¹、簀田 亜希子¹、上田 孝²
¹上田脳神経外科 リハビリテーション部、²上田脳神経外科 脳神経外科
- O2-8 意識障害患者への認知神経リハビリテーションに基づいたチームアプローチ
簀田 亜希子¹、上田 正之¹、河野 美香¹、諸井 孝光¹、古澤 光¹、渡邊 智恵¹、大塚 清美²、
石川 美恵²、下川 洋二²、上田 孝³
¹上田脳神経外科 リハビリテーション部、²上田脳神経外科 病棟看護部、³上田脳神経外科 脳神経外科
- O2-9 当院における認知神経リハビリテーションの取り組み
上田 正之¹、諸井 孝光¹、古澤 光¹、河野 美香¹、簀田 亜希子¹、渡邊 智恵¹、上田 孝²
¹上田脳神経外科 リハビリテーション部、²上田脳神経外科 脳神経外科

一般演題「慢性期合併症」

10:10～10:50

座長：石山 光枝 (木沢記念病院 看護師長)

- O2-10 長期臥床患者における炭酸ガス入り入浴剤を使用した足浴効果
齋藤 真理¹、大槻 尚美¹、舘内 麻貴子¹、大友 昭子¹、早川 洋子¹、川熊 のぶい¹、
長嶺 義秀²、藤原 悟³
¹広南病院 東北療護センター、²広南病院 療護センター 診療部、³広南病院 脳神経外科
- O2-11 遷延性意識障害患者に合併する尿路結石について
石工 愛、高橋 智子、遠山 香織、石山 光江
木沢記念病院・中部療護センター
- O2-12 遷延性意識障害患者における褥瘡治療期間
白坂 有利¹、石垣 泰則²
¹城西クリニック 脳神経外科、²城西クリニック 神経内科
- O2-13 痙攣の前駆症状の発見と発作軽減に向けた看護 ～交通事故後25年経過した事例～
大塚 翼¹、秋広 由美子¹、小嶋 昌子¹、小瀧 勝²
¹千葉療護センター 看護部、²千葉療護センター 診療部
- O2-14 回復期リハビリ病棟における高次脳機能障害患者への生活援助
和田 梨紗、米村 礼子、岡本 あつみ
医療法人 和同会 宇部リハビリテーション病院

教育講演

10:50～11:20

座長：吉峰 俊樹 (大阪大学医学部 脳神経外科 教授)

「遷延性意識障害に対する脳脊髄刺激療法：治療方法・治療効果と患者選択」

山本 隆充

日本大学医学部応用システム神経科学 教授

特別講演

11:20～12:00

座長：大熊 洋揮 (弘前大学医学部 脳神経外科 教授)

「蘇生後脳症の看護実践と課題」

紙屋 克子¹、林 裕子²、日高 紀久江³

¹静岡県立大学看護学研究科・筑波大学名誉教授、²北海道大学大学院保健科学研究所 准教授、

³筑波大学大学院人間総合科学研究科 准教授

座長：長尾 省吾 (香川県厚生農業協同組合連合会 代表理事 理事長)
共催：田辺三菱製薬株式会社

「リハビリテーションから見た意識障害」

豊田 章宏

独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院 リハビリテーション科部長・脳卒中科部長

7月24日(土) 第二会場 (海峡ホール)

一般演題「教育・指導 1」

9:00~9:35

座長：長嶺 義秀 (広南病院 東北療護センター センター長)

- O2-15 NASVA療護センター入院患者のナスバスコアを用いた初めての治療改善効果分析結果
井口 斉
独立行政法人 自動車事故対策機構
- O2-16 在宅における「紙屋プログラム」の実践とその効果
福田 寿之
家族の会「わかば」
- O2-17 遷延性意識障害スコア (広南スコア) を患者家族と看護師で評価した取り組み
溝田 真弓、北嶋 理香、今 奈都美、木村 真由美、宮崎 裕子
医療法人医仁会 中村記念病院 看護部
- O2-18 意識障害者に対する口腔ケアについて看護学生へ指導した方法と今後の課題
道中 俊成¹、松井 英俊²、林 裕子³、日高 紀久江⁴、福良 薫⁵、紙屋 克子⁶
¹広島文化学園大学 大学院 看護学研究科、²広島文化学園大学、³北海道大学 大学院保健科学研究所、
⁴筑波大学大学院、⁵北海道医療大学、⁶静岡県立大学

一般演題「教育・指導 2」

9:35~10:10

座長：藤原 悟 (財団法人広南会 広南病院 院長)

- O2-19 遷延性意識障害患者の生活の再構築に向けた援助を学生が体験的に学ぶ効果
久保田 直子¹、松井 英俊²、林 裕子³、日高 紀久江⁴、福良 薫⁵、紙屋 克子⁶
¹広島文化学園大学大学院 看護学研究科、²広島文化学園大学 看護学部、³北海道大学大学院、
⁴筑波大学大学院、⁵北海道医療大学、⁶静岡県立大学
- O2-20 DCSを行った患者・家族の追跡調査
武藤 彩加¹、古川 優子¹、佐藤 朋子¹、土川 美香¹、山口 幸子²、森田 功²
¹藤田保健衛生大学病院 脳神経外科 看護部、²藤田保健衛生大学病院 脳神経外科
- O2-21 低酸素脳症患者における生活の再構築をめざした看護介入
矢田 晴美¹、日高 紀久江²、原川 静子³、林 裕子⁴、紙屋 克子⁵
¹医療法人恭昭会 彦根中央病院、²筑波大学大学院 人間総合科学研究科、
³株式会社ナーシングサイエンスアカデミー、⁴北海道大学大学院 保健科学研究所、
⁵静岡県立大学 看護学研究科
- O2-22 急性期病院での遷延性意識障害患者の看護プログラム実践への課題
立川 匡子、楠本 由香、岩崎 聡美、河野 美穂
財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院

座長：河井 信行(香川大学医学部 脳神経外科 准教授)

岡 信男(自動車事故対策機構千葉療護センター 脳神経外科 センター長)

- O2-23 軽度外傷性脳損傷 (Mild TBI) の経験と病態に関する考察及び今後の課題
山口 研一郎
やまぐちクリニック
- O2-24 地域での生活を支えた医療・福祉サービス
～ 遷延性意識障害者の一事例の分析から～
松田 陽子、日高 紀久江
筑波大学大学院 人間総合科学研究科
- O2-25 中途脳損傷者の主介護者の「介護者亡き後」への思い：
主介護者が母の場合と妻の場合
大西 久男¹、高畑 進一¹、内藤 泰男¹、田中 宏明¹、村川 雄一郎²、堀田 晴子³
¹大阪府立大学 総合リハビリテーション学部、²国立病院機構 大阪医療センター、
³医療法人健友会 帝塚山病院
- O2-26 救命救急センター転出後治療が中断した重度意識障害の一症例を考える
前田 行雄
石切生喜病院 脳神経外科
- O2-27 脳蘇生の立場からみた脳死下臓器提供の問題点
- 心停止後症候群102例の検討より -
高山 泰広¹、直江 康孝¹、小川 太志¹、田上 正茂¹、加茂 潤¹、高島 伸之介¹、横田 裕行²
¹川口市立医療センター 救命救急センター、²日本医科大学付属病院 救急医学
- O2-28 療養病床における意識障害患者の長期予後について
前田 真宏、木下 祐介、木下 牧子
光風園病院